

～薬剤科より～ 「SGLT-2阻害薬」のお話

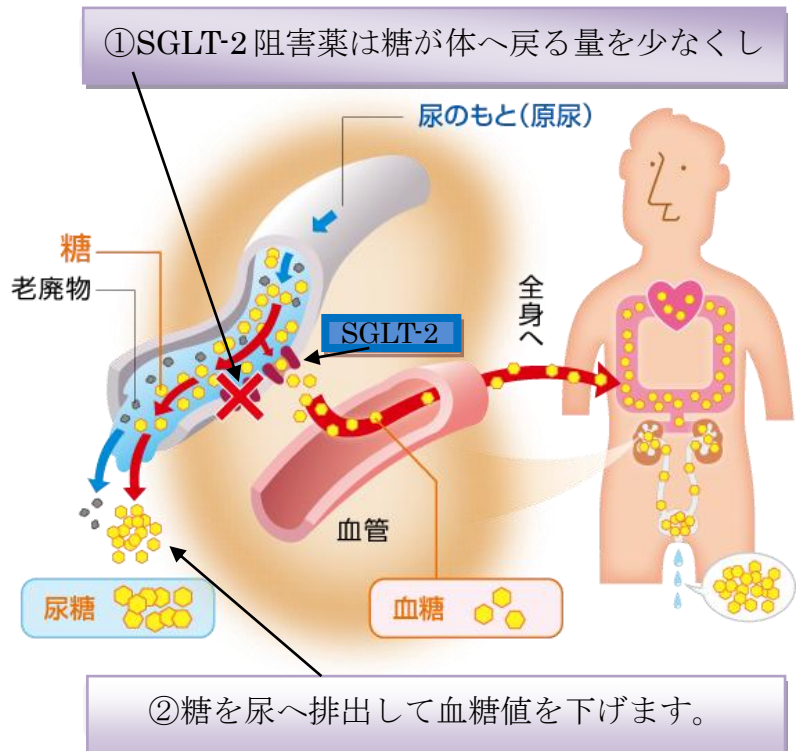
☆糖尿病の飲み薬に新しい仲間が加わりました。それがSGLT-2阻害薬です☆

【作用について】

SGLT-2阻害薬は腎臓に作用して糖を尿に捨てる新しいお薬です。

腎臓で尿が作られる時、原尿（尿のもと）は体に戻す栄養分と尿に出す老廃物に分けられます。この時糖はSGLT-2という通路を通り再び体に戻されます。

SGLT-2阻害薬は、この通路を適度にふさぐことで、糖を尿へ排出して血糖値を下げます。体重を少し減らす効果もあります。



【服用中の注意点】

■脱水症状

お薬の作用により尿の回数や量が増え、水分が不足すると口渇やふらつきが起こることがあります。特に高齢の方、利尿剤を服用している方は注意して下さい。適度な水分補給を行いましょう。



■尿路感染症

このお薬を飲んでいると、糖が尿と一緒に排泄されるため膀胱炎などの尿路感染症が起こることがあります。体を清潔に保ち、トイレは我慢しないで下さい。排尿痛、陰部の違和感等があれば、医師へ相談しましょう。

■皮疹

皮膚に湿疹や痒みがある場合は医師へ相談しましょう。



糖尿病のコントロールには食事・運動などの生活習慣を変えることと、その継続が欠かせません。

皆様の糖尿病療養に役立つ情報をこの「糖尿病だより」で発信していきます。

糖尿病療養指導スタッフ一同

国立病院機構 姫路医療センター

